

## 令和8年第2回定例会 一般質問通告一覧表

氏名(受付日時)	番号	質問事項	質問の具体的な内容
1. 蜂須賀千雅 5月15日 9:00	1	教職員による児童・生徒への性暴力及び児童・生徒が被害者にならないための対策について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 昨今の教職員による性暴力に関する各種事件の把握について</li> <li>② 教職員への性暴力全般に関する研修の実施と詳細な内容は</li> <li>③ 教職員のストレス緩和に関する支援体制の現状と詳細は</li> <li>④ 教職員及び児童・生徒のスマートフォンの学校持込規制の詳細は</li> <li>⑤ 児童・生徒による学習用端末のカメラ機能に関する規制の詳細は</li> <li>⑥ 保護者へのスマートフォン、SNS利用に関する情報提供などの詳細は</li> </ul>
	2	学校給食の市民グループ見学試食会について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① これまでの実施の現状と詳細、市民からの評価は</li> <li>② 申込みの際に初参加のグループ優先とされているが、同一個人の方が複数のグループに所属をしている際の対応について</li> </ul>
	3	笑うことでのシニア世代のフレイル予防全般の効果について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 笑うことでのフレイル予防の観点からの効果について</li> <li>② 笑うことでのオーラルフレイル予防の観点からの効果について</li> <li>③ 他の自治体での笑い与健康での施策を推進している事例は</li> <li>④ 今後東大和市での笑いにつながるような具体的な施策の推進は</li> </ul>
2. 高峰 章 5月15日 9:00	1	図書館協議会について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 図書館協議会の目的及び果たす役割について伺う。</li> <li>② 図書館協議会が中央図書館長の諮問機関であるとの意義について伺う。</li> <li>③ 図書館協議会において、市北部貸出しサービスの在り方についてこれまで諮問されたことがあるか伺う。</li> </ul>
	2	「こども誰でも通園制度」について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 本市における現時点での「こども誰でも通園制度」の利用状況について伺う。</li> <li>② 「こども誰でも通園制度」は、待機児童を解消する役割を担うのか伺う。</li> </ul>
	3	プロスポーツチームと当市の関わりについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 本市として、プロスポーツチームの関わりについてどのように考えているか伺う。</li> <li>② プロスポーツチームについて、各所管の認識について伺う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 産業・地域振興の観点から、プロスポーツチームが本市に果たす役割について伺う。</li> <li>イ 児童・生徒に対する教育的な観点から、プロスポーツチームが本市に果たす役割について伺う。</li> </ul> </li> </ul>

(高峰 章)	4	庁舎中庭の「利活用」について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 庁舎中庭の「利用」「活用」の概念の違いをどう考えているのか伺う。</li> <li>② 庁舎中庭の「利活用」を考えるに至った経緯について伺う。</li> <li>③ 市として、庁舎中庭の「利活用」について、今後留意すべき課題について伺う。</li> </ul>
	5	本庁舎内のアナウンスについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 本庁舎において、毎年3月10日東京都平和の日、8月9日長崎原爆の日、8月15日終戦記念日に黙禱をささげるアナウンスが行われているが、この意義について伺う。</li> <li>② 戦争を次世代に伝えていくために、こうしたアナウンスを市内各所で行ってほしいという市民の御意見がある。市の見解を伺う。</li> </ul>
3. 大后 治雄 5月15日 9:14	1	行政のデジタル化（主に東大和市DXプランと東大和市情報化推進計画）について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 東大和市のデジタル化の最終到達点と戦略について <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 市民サービスと利便性の最終目標を伺う。「どこまで変えるのか」</li> <li>イ 行政運営の効率性とデータ活用を伺う。「どこまで効率化するのか」</li> <li>ウ デジタルデバインド対策と包摂性を伺う。「誰一人取り残さないための対策」</li> <li>エ DXの成果としての「東大和市の未来像」を伺う。「最終的な街の姿」</li> </ul> </li> </ul>
4. 床鍋 義博 5月15日 14:41	1	多文化共生社会の実現について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 当市における外国人の居住実態（国別人数・推移）、勤務実態（業種別・国別・推移）について</li> <li>② 窓口での対応について</li> <li>③ 外国人の生活保護について <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 法的根拠について</li> <li>イ 当市の運用について</li> </ul> </li> <li>④ 外国人の健康保険について <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 加入状況について</li> <li>イ 保険料の納付状況について</li> </ul> </li> <li>⑤ 市民や行政とのトラブルについて</li> <li>⑥ 外国人の未就学児、児童・生徒について</li> <li>⑦ 市と民間ボランティアとの関係について</li> <li>⑧ 多文化共生社会への取組と将来の展望について</li> </ul>
5. 金井 康哲 5月18日 16:01	1	狂犬病予防集合注射を活用したペット防災と地域コミュニティの形成について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 狂犬病予防集合注射の現状について</li> <li>② 狂犬病予防集合注射を活用した犬のペット防災について</li> <li>③ 今後の犬のペット施策について</li> </ul>
	2	東大和市の計画に基づく、スポーツを活用した防災教育と地域防災力の向上について	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 地域防災計画とスポーツ施策の連携について</li> <li>② スポーツを活用した防災教育について</li> <li>③ スポーツコミュニティを活用した地域防災について</li> </ul>

<p>6. 木戸岡秀彦 5月19日 11:56</p>	<p>1</p>	<p>過酷な夏季における熱中症対策と環境整備について</p>	<p>① 夏季における児童・生徒の運動機会確保のため、一定の基準（暑さ指数等）の下、小・中学校の体育館を開放し、屋内の遊び場として活用できないか。 ② 「公共施設再配置計画」の策定における、気候変動を見据えた「全天候型（室内）の遊び場」の必要性について、市の認識を伺う。 ③ マイボトル用給水機の増設（残り3台）に関する現在の検討状況と、今後の設置見通しについて伺う。 ④ 利便性と衛生面を考慮し、学校を含む公共施設へ「マイボトル用冷水機」を導入することについて、市の認識を伺う。 ⑤ 猛暑下における学校プール及び市民プールの利用について、水温管理や日よけ設置など、安全確保に向けた市の認識と対策を伺う。 ⑥ 公園やこども広場における熱中症リスク軽減のため、あずまややシェードなどの「日陰」を増設する必要があると考えるが、市の認識を伺う。 ⑦ 東大和市家庭用エアコン購入補助金申請の状況について伺う。</p>
	<p>2</p>	<p>小・中学校における学習用タブレット端末の適正利用について</p>	<p>① 東大和市における学習用タブレット端末の利用規定（ルール）の現状を伺う。 ② 学習目的以外の利用（不適切な動画閲覧やゲーム等）について、保護者から改善を求める声を聞いている。教育委員会としての現状認識と対策を伺う。 ③ 長時間利用による健康被害や依存を防ぐための時間規制について、保護者が「スクリーンタイム」等の機能を活用し、家庭で利用制限をかけることはできないか。</p>
	<p>3</p>	<p>市民の安全を守る防犯カメラの設置促進と性犯罪対策について</p>	<p>① 令和7年度に実施した防犯機器等導入費補助事業の申請実績と事業成果に対する市の認識について伺う。 ② 令和8年度における防犯機器等導入費補助事業の詳細な実施内容及び市民への周知方法について伺う。 ③ 「こども性暴力防止法」のガイドラインでは、学校や保育所等への防犯カメラ設置が推奨されている。子どもを性被害から未然に防ぐ観点から、市としての導入方針を伺う。</p>
	<p>4</p>	<p>桜が丘中央公園の安全確保と利便性について</p>	<p>① 多くの市民から要望が寄せられている「遊具の設置」について、現在の検討状況を伺う。 ② 園内歩道の凹凸により、歩行者の転倒リスクとなっているため、早期に舗装改修できないか。</p>
	<p>5</p>	<p>自転車の安全対策と改正道路交通法への対応について</p>	<p>① 令和8年3月13日に実施された「高齢者のための交通安全自転車教室」の実施結果と参加者の反応に対する市の認識を伺う。 ② 令和8年4月より導入された「自転車の交通反則通告制度（青切符）」について、利用者の混乱を防ぐため、定期的な講習会の開催や安全利用の啓発を強化すべきと考えるが、市の見解を伺う。</p>



<p>(東口 正美)</p>	<p>4</p>	<p>公共施設再配置計画における市役所周辺拠点の施設整備について</p>	<p>① 健康・福祉・子育て支援拠点について  ア 使用期間を20年間とする簡易的な建物とし、民間活力の導入でコストを低減するとあるが、どのような取組なのか。  イ 拠点に集約する施設について、建設予定の土地面積は何平方メートルか。また、想定延べ床面積5,000平方メートルを建設すると何階建てになる予定か。  ウ 20年後の市庁舎建て替えの用地をどのように考えているのか。  ② 中央公民館について  ア 解体予定とあり、市民の方から戸惑いの声がある。広く市民や利用者の意見を踏まえ、解体の可否を決めるべきではないか。  イ 機能移転の内容を示した上で解体について示すべきではないか。  ウ 解体後、機能は移転とあるが具体的にどのように行うのか。</p>
<p>9. 木下 富雄 5月20日 11:17</p>	<p>1</p>	<p>公共施設再配置計画における学校統廃合と、子ども・地域・防災を含めたまちづくりについて</p>	<p>① 学校統廃合の基本方針について  ② 教育環境への影響について  ③ 通学環境と安全対策について  ④ 地域コミュニティへの影響について  ⑤ 避難所・防災拠点としての機能について  ⑥ 施設利用と跡地活用について  ⑦ 意思決定プロセスと市民合意について</p>
	<p>2</p>	<p>ドローンの活用について</p>	<p>① 平時におけるドローンの活用について  ② 災害時におけるドローンの活用について  ③ 運用体制及び安全管理について</p>
<p>10. 関 綾子 5月21日 9:31</p>	<p>1</p>	<p>子どもの権利について</p>	<p>① 子どもの権利に関する取組の推進について  ア 推進のための組織体制はどのようなものか。子ども施策、教育施策だけでなく、全庁的に子どもの権利に関する取組を推進するために、どのように進めているのか。  イ 「東大和市子ども・若者未来プラン」には、子どもの権利条約の4大原則はどのように反映されているのか。また、実効性を担保するためには、取組の評価や検証が重要だが、どのように行っているのか。その結果の公表はされているのか。  ② 取組の進捗状況について  ア 子どもの意見聴取と意見反映の仕組みはどういったものか。施策に反映した具体的な例も併せて伺う。また集めた意見に対するフィードバックをどのようにしているのか。  イ 相談に係る取組について  a 子どもが相談できる手段はどのようなものがあるか。  b 性やからだについての相談など、ユースヘルスケアについての市の取組を伺う。  c 子どもの権利侵害があった場合の訴えの手段や救済の仕組みがあるか。  ③ 今後の取組について  ア 子どもが自分らしく過ごせる場所の整備について  a 中学・高校生世代の子が過ごしやすい場所の整備について</p>

<p>(関 綾子)</p>	<p>2</p>	<p>次のパンデミックに備えるための取組について</p>	<p>b プレーパークの整備について  イ 子どもの権利を子どもも大人も一緒に理解し、市全体に広げていくために「子どもの権利の日」を制定することはできないか。</p> <p>① 東大和市新型インフルエンザ等対策行動計画について  ア 東大和市新型インフルエンザ等対策行動計画は、新型コロナウイルス感染症への対応にどのように役立ったのか。  イ 改定される行動計画ではどういった点が改善され、今後の感染症への対応にどのように役立つものとなるのか。</p> <p>② コロナ禍の総括について  ア コロナ禍に行った対応や事業への評価はどのように行われているのか。コロナ禍の総括として一体的にまとめたものがあるか。  イ 起こったこと、国や都の動き、当市での対応とといったことを時系列でまとめ、対応への評価とともに記録に残すことは、次のパンデミックへの備えとして必要であると考えているが、認識を伺う。  ウ コロナ禍では「行動計画」では扱われない、心身への影響や孤立化、虐待の増加、子どもの成長発達が阻害されるといった様々な影響があった。こういった視点での市民の暮らしへの影響についても、振り返りと評価、課題の整理が必要ではないか。</p>
<p>1 1. 荒幡 伸一 5月21日 9:56</p>	<p>3</p>	<p>公共施設再配置計画について</p>	<p>① 中央公民館の取壊しについて  ア 取壊しの議論と、取壊し後の中央公民館の利用についての検討はどのようになされているのか。  イ 公民館運営審議会や、公共施設再配置計画策定懇談会では中央公民館取壊しについてどのように議論されているのか。  ウ 中央公民館の利用者から、取壊しについて不安の声が高まっている。利用者に対する説明や、声を聞くことが必要だと考えるが、認識を伺う。また、中央公民館の利用ニーズをどのように保障するのか。</p>
	<p>1</p>	<p>小・中学校における多彩な学びの推進と、地域資源の活用について</p>	<p>① 地域文化・言語に関する学び（方言・地域性）について  ア 当市及び多摩地域における言葉の特徴や、地域に根差した表現・文化について学ぶ機会を設けることは、郷土理解や言語への関心を高める上で有意義と考える。現在、小・中学校において地域文化や言語的特徴を扱う教育の実施状況はどのようになっているか伺う。  イ 地域住民（シニア世代等）を講師に招くなど、方言を通じて多世代交流と郷土理解を深める体制を構築すべきと考えるが、市の見解を伺う。</p> <p>② 認知症理解教育について  ア 高齢化が進む中、認知症への理解は市民全体の課題であり、子どもの段階から正しい理解を促す教育の重要性が増していると考えている。現在、市内の学校で認知症サポーター養成講座等の学習機会はどのように実施されているのか伺う。</p>

<p>(荒幡 伸一)</p>	<p>2</p>	<p>将来的な医療費縮減への取組について</p>	<p>イ 認知症への理解を深める教育を、今後さらに体系的に取り入れていくべきと考えるが、市の見解を伺う。</p> <p>③ 空堀川等を活用した環境学習や校外学習の在り方について</p> <p>ア 空堀川など地域の自然環境を活用した授業の実施状況について伺う。</p> <p>イ 河川環境や地域の自然を教材とした学習を今後どのように展開していく考えか伺う。</p> <p>ウ 校外学習の実施基準や安全管理、学習効果の観点からの考えについて、市の見解を伺う。</p> <p>④ フラッグフットボールの活用について</p> <p>ア 2028年ロサンゼルスオリンピックの追加競技にも決定したフラッグフットボールは、考えるスポーツとして戦略性や協調性を養うのに最適だが、当市での授業への導入状況について伺う。</p> <p>イ 日本フラッグフットボール協会による用具の貸出支援などという絶好の機会を捉え、授業への積極的な導入や教員への周知を図る考えについて伺う。</p> <p>① 予防接種の取組について</p> <p>ア 高齢者肺炎球菌ワクチンの定期接種対象は65歳時の生涯1回のみとなっている。2026年4月からは定期接種に使用できる、結合型ワクチンであるPCV20は免疫応答の質や持続性の面で従来のワクチンよりも優れているとされ、国としても高い予防効果と費用対効果を評価している。こうした制度変更を踏まえ、当市として高齢者の肺炎予防をどのように進めていくのか、市の見解を伺う。</p> <p>イ HPVワクチンは、15歳未満で接種を開始することにより、2回で完了し本人負担も公費も軽減される、この利点が保護者や対象者に伝わっているのか伺う。</p> <p>ウ 東京都では、麻しん（はしか）の急激な感染拡大を受け、ワクチン緊急接種事業が開始されたが、当市での麻しんへの予防意識の向上を図る取組について伺う。</p>
	<p>3</p>	<p>包括連携協定について</p>	<p>① 現在、当市が締結している包括連携協定の総数及び、主要な協定におけるこれまでの具体的な活動実績について伺う。</p> <p>② 多様な事業者から提案がある中で、市はどのような基準（公益性、専門性、コスト削減効果など）で連携先を決定しているのか伺う。</p> <p>③ これまでの連携により、行政の事務負担軽減やコスト削減がどの程度図られたのか。また、市民が日常生活で実感できるサービス向上にどうつながっているのか伺う。</p> <p>④ 社会情勢の変化を受け、今後どのような業種や専門性を持つ企業・団体との連携を優先的に模索していく考えなのか伺う。</p> <p>⑤ 現在、市内に大学が存在しない中、近隣自治体に所在する大学や、特定の研究分野で強みを持つ大学との協定・連携事業の進捗状況について伺う。</p>

<p>(荒幡 伸一)</p>	<p>4</p>	<p>再資源化による循環型社会の推進について</p>	<p>① おくすりシート回収事業の推進について伺う。          ② 使い捨てカイロのリサイクルについて          ア 使い捨てカイロの廃棄実態（排出量・処理方法・分別状況等）をどのように把握しているのか。また、現時点で環境負荷や資源循環の観点からどのような課題認識を持っているのか伺う。          イ 他自治体においては、使用済み使い捨てカイロの中身（主に鉄粉等）を回収・再資源化する取組が進められている事例があるが、こうした取組について市としてどのように評価しているか伺う。          ウ SDGs の観点及び循環型社会形成の推進の観点から、使い捨てカイロのリサイクル事業について、今後の導入を検討することができないか伺う。</p>
<p>12.大川 元 5月21日 12:23</p>	<p>1  2  3  4  5  6</p>	<p>公共施設再配置計画について  自転車の交通違反に対する交通反則通告制度に係る市の対応について  空堀川河川管理用通路及び同通路に接続する市道の安全対策について  体育施設等の市民の優先利用について  東大和市のスポーツ振興について  郷土や地域に誇りを持つ児童・生徒への教育について</p>	<p>① 現在の検討状況について          ② 市の魅力アップを図っていく具体的な方策について          ③ 策定に向けた今後の取組について           ① これまでの周知啓発の取組について          ② 今後の取組について           ① 市民からの要望内容について（道路補修）          ② 市の対応について           ① 現在の取組について          ② 今後の方向性について           ① 現在の取組について          ② 今後の方向性について           ① 現在の取組について          ② 今後の方向性について</p>
<p>13.上林真佐恵 5月21日 13:14</p>	<p>1  2  3</p>	<p>子どもの権利を保障するための施策について  保育施策について  市税徴収のあり方について</p>	<p>① 現状と課題について          ② 子ども及び市民への権利教育と理解促進のための取組について          ③ 子どもの権利条例について           ① 公的保育責任を果たすための施策と公立保育園の役割について          ② 待機児童の現状と課題について          ③ 「こども誰でも通園制度」の現状と課題について           ① 現状と課題について          ② 滞納への対応について</p>

<p>14. 森田 博之 5月21日 13:56</p>	<p>1</p>	<p>猛暑化が進む中における児童・生徒の熱中症対策と子どもの居場所確保について</p>	<p>① 本市における暑さ対策と課題について  ア 本市における児童・生徒の熱中症対策及び学校現場における熱中症対策の取組状況について伺う。  イ 通学距離の長い児童・生徒や、部活動のため再登校を行う児童・生徒に対する熱中症リスクについて、市の認識を伺う。  ウ 猛暑によるランドセル来館事業を含む児童館・図書館等における過ごし方の変化や利用集中、校庭・公園等での部活動、外遊びにおける課題について伺う。  エ 現在のクーリングシェルター及びクールシェアスポットについて、子どもの居場所機能の観点から、市の考えを伺う。</p> <p>② 実効性ある熱中症対策について  ア 熱中症対策の観点から、夏季限定の自転車通学について、市の考えを伺う。  イ 再登校を減らす取組や、ランドセル来館事業を含む児童館・図書館等の受入れ体制強化について伺う。  ウ 猛暑時における部活動や子どもの遊び場確保の観点から、校庭や公園内の日陰確保、散水等による暑熱環境改善について伺う。  エ 東大和市の特色ある地域資源であるアイススケート施設を含め、公共施設及び民間施設を活用したクールスポットや子どもの居場所確保について、市の考えを伺う。</p> <p>③ 今後の方向性について  ア 子どもの居場所確保及び部活動について、どのように取り組んでいく考えか伺う。  イ 災害級の猛暑の時代における新たな暑さ対策について、市の考えを伺う。</p>
	<p>2</p>	<p>職員が誇りを持って働ける市役所づくりについて</p>	<p>① 東大和市人材マネジメント基本方針の策定の経緯等について  ア 基本方針の策定経緯と、今後どのような市役所組織を目指していくのか伺う。</p> <p>② 職員アンケート結果を踏まえた組織課題について  ア 職員同士の信頼関係に関する項目は高い一方、東大和市中で働くことを他者に勧めたいという項目が低いことについて、市はどのように分析しているのか伺う。  イ 職員アンケート結果を踏まえた組織課題を、今後、どのように生かしていくのか伺う。</p> <p>③ 職員が安心して挑戦できる職場環境について  ア 心理的安全性の確保、ハラスメント対策、管理職のマネジメント力向上にどのように取り組むのか伺う。  イ 時間外勤務の削減及び長期休職者の減少に向け、どのような改善策を講じていくのか伺う。</p> <p>④ 生成AIの活用による働き方改革について  ア 生成AIを活用した業務効率化、職員負担の軽減、人材育成、行政サービスの質の向上について、市の認識と今後の取組を伺う。</p>



<p>17.尾崎 利一 5月21日 16:14</p>	<p>1</p>	<p>イラン危機、異常円安、物価高、物資不足などから市民の暮らしと営業を守る取組について</p>	<p>当市議会は、さきの第1回定例会で、アメリカとイスラエルによるイラン攻撃は国際法にも国連憲章にも反すると断じ、即時中止を求める決議を可決しました。無法な戦争は無条件に、直ちに中止さるべきです。この影響による原油の高騰、ナフサ等の供給逼迫によって、また、アメリカの言いなりに軍事費の2倍化、あるいは5倍化へと突き進む高市政権の放漫財政による異常円安によって、さらに経営・管理ビザ厳格化などによって、市民の暮らしと営業の困難が増大しています。以下、伺います。</p> <p>① 市内都市農業、建設業、商工業などの市内産業、さらに市民生活にどのような影響を与えているのか、認識を伺います。</p> <p>② 業界団体などとともに調査を実施し、必要な対策を講ずべきと考えますが、いかがですか。</p> <p>ア 実態調査や聞き取りについて イ 公契約条例、融資制度など市内産業対策について ウ 生活保護世帯、ひとり親世帯等低所得者の支援、下水道使用料値上げ検討の中止、家庭ごみ袋代引下げ、障害者手帳等や自立支援医療申請に必要な診断書費用助成等の負担軽減を始めとした暮らしを支える施策について エ その他、必要な対策について</p>
	<p>2</p>	<p>公共施設再配置計画について</p>	<p>公共施設再配置計画素案が発表されました。15校の小・中学校の4割ないし3分の1を減らし、周辺の公共施設もなくして、残される学校に併設するのが大きな柱となった公共施設大削減計画となっており、反対です。</p> <p>① 計画策定の進捗状況について伺います。</p> <p>② 策定懇談会、パブリックコメントをはじめとして、寄せられている市民の声について、伺います。</p> <p>③ 公共施設再配置計画の検討内容について、以下伺います。</p> <p>ア 人口や児童・生徒数の推計について イ 学校教育との関係について ウ 学校教育と、合築する公共施設及び利用者との関係について エ 公民館事業について オ 図書館事業について カ 立地適正化計画、地域公共交通計画など、関連する計画及び整合について キ その他の検討内容について</p> <p>④ 市民や児童・生徒、教員や市職員の意見の反映など、検討の進め方について伺います。</p>
	<p>3</p>	<p>国・都・市有地の活用、特に特別支援学校、特養ホーム、保育園など福祉施設、スポーツ施設等の整備・拡充について</p>	<p>① 一貫して要求してきた国・都・市有地を活用した福祉・スポーツ施設の整備・拡充の課題について、現在の到達点とこの間の推移、市の取組や検討状況について伺います。</p> <p>② 「公園等再整備・管理運営方針(案)」について伺います。</p>

<b>18.石田昭太朗</b> 5月22日 10:42	1	保育について	① 市における保育の現状と評価について ア 保育士確保や処遇改善に向けた取組について イ 待機児童解消に向けた取組について ウ 今後の課題は
	2	ダブルケアについて	① 子育てと親や親族の介護が同時期に発生する状態（ダブルケア）への支援策について ア ダブルケアの実態と課題を当市はどのように捉えているか。 イ ダブルケアに該当する人の数を把握しているのか。 ウ ダブルケアに関する相談があった場合の対応は エ 現状の支援体制とさらなる支援体制の充実について市の見解は オ 今後の課題は
<b>19.押本 修</b> 5月22日 11:27	1	学童保育所について	① 現在の状況について ア 各クラブの入所者数と待機児童数について イ 学童指導員の確保状況について ウ 現在の問題点について ② 運営法人の選定について
	2	児童館について	① 現在の状況について ア 本来の児童館業務が運営できているのか。
	3	市の組織・機構について	① 部・課の名称について ア 変更の目的と効果について